

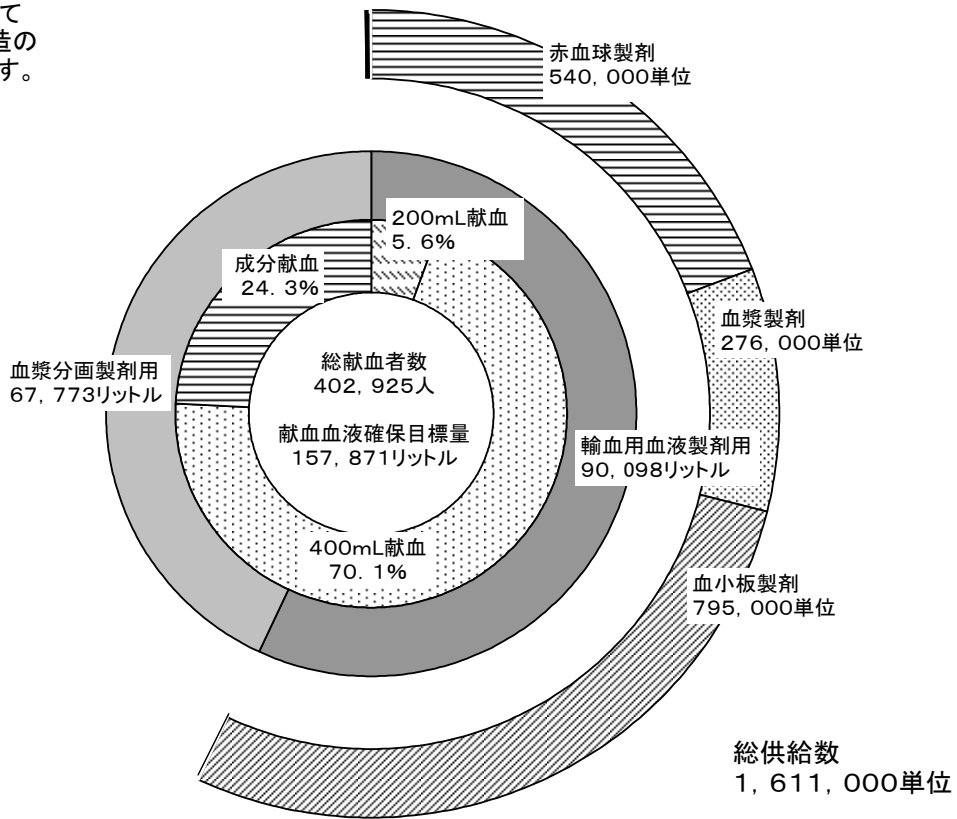
# 平成23年度 献血目標

献血していただいた血液は、医療機関に送られ、がん、血液や造血器の病気、各種感染症、やけど、交通事故などの患者さんの治療に幅広く使用されます。

・血漿分画製剤に必要な血漿量は、全国で95万リットル(平成23年度)です。

・血液センターでは、医療機関へ供給されず、期限切れなどにより、輸血に使われなかった血液の血漿成分を、すべて血漿分画製剤の製造のために使用しています。

\*より一層の安全性向上のため、400mL献血の献血目標割合を、92.6%(全血献血中構成比)としました。



・医療機関では患者さんの病気や症状によりそれぞれ血液製剤が輸血されます。

・1単位は、約200mLの血液から得られる各製剤の量です。

平成23年度献血目標							
		献血者数 (人)	構成比 (%)	献血量(L)	採血場所別献血者目標(人)		
					血液センター	献血ルーム	移動採血車 (オープン献血台)
全血献血	200mL	22,555	5.6	4,511	966	11,411	10,178
	400mL	282,575	70.1	113,030	7,168	91,892	183,515
成分献血	血漿	27,765	24.3	12,319	1,984	25,781	0
	血小板	70,030		28.4 71.6	28,011	5,316	64,714
合計		402,925		157,871	15,434	193,798	193,693